

簡易診断シートの使い方

● 簡易診断シートとは

- ・設備の導入効果を簡易に試算するための、登録事業者向けの機能
- ・必要に応じて任意で活用 **※補助金申請時には要提出**

- ▶ いしかわ事業者版／工場・施設版環境ISOの
新規・更新登録申請時は添付不要 (活用した場合のみ参考に添付ください)

※あくまで簡易の試算です

シートの活用が難しい設備を検討する際や、より詳細な効果を知りたい場合には、専門家による省エネ診断を受診したり、メーカー等へ相談するなどしてください

● 簡易診断シートの場所



shinseisho2.xlsx

- ・エクセルファイル「**申請書様式2**」内、
登録申請時に必要なチェック表等の後ろのタブ

簡易診断シート



チェック表(工場・施設版)

(参考)排出係数

【これより右は必要に応じて活用】

【結果】簡易診断シート

【共

簡易診断シートの使い方

①「実績表2」を入力（開始年月・直近1年間のエネルギー使用量入力）

実績表1

実績表2

実績表3・4

※「石川県省エネ設備等導入支援事業費補助金」の提出用に作成する場合、対象期間は事業計画書【別紙3】の決算期に合わせて記載ください。

例) 令和7年10月決算の場合は、令和6年11月～令和7年10月
=「6」「11」とシートに入力

使用量			令和 年度 (直近1年間)											
項目	単位		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
購入電力	kWh/月													0.0
燃料	灯油	L/月												0.0
	A重油	L/月												0.0
	都市ガス	m ³ /月												0.0
	LPガス	m ³ /月												0.0
自動車燃料	ガソリン	L/月												0.0
	軽油	L/月												0.0

下段の入力表に入力

※既に使用量を年計で把握している場合は、エネルギー種別ごとに一カ所のセルに合計値を入力しても試算可能です

②「【共通】事業所の光熱費」を入力

【結果】簡易診断シート

【共通】事業所の光熱費

設備ごとのシートの入力方法

各月の光熱費記入表(円)

年度		入力セル	令和0年 0月～ (1年間)											合計	
月			0月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
購入電力	電気														0
燃料	灯油														0
	A重油														0
	都市ガス														0
	液化石油ガス(LPG)														0
自動車燃料	液化天然ガス(LNG)														0
	ガソリン														0
	軽油														0

入力

実績表2で集計の無いLNGのみ使用量入力(単位: m³)

月		0月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
燃料	液化石油ガス(LNG)													0.0

※既に光熱費を年計で把握している場合は、エネルギー種別ごとに一カ所のセルに合計値を入力しても試算可能です

簡易診断シートの使い方

③ 試算する「設備ごとのシート」を入力

「石川県省エネ設備等導入支援事業費補助金」提出用
に利用する際は、補助金で導入する設備のシートのみ入力

【共通】事業所の光熱費

設備ごとのシートの入力方法

1)自動車 2)照明 3)空調(電気) ...

このタブで設備ごとの入力
方法を解説しています

試算する設備のシートの黄色セルを
入力してください (他の設備は入力不要)

1) 自動車の更新

■事務所で同一車種を複数台所有している場合、入替対象を明確にするため、車種名に管理番号として1、2、3と付すことをおすすめします。

■燃費値はカタログ等から引用してください。
・カタログが手元がない場合、メーカーのHPから引用してください。
■更新前については実燃費でも問題ありません。

更新前							更新後					
単位	車種・管理番号	メーカー	型番	燃料種	燃費値	年間燃料使用量	CO2排出量(C)	車種	メーカー	型番	燃料種	燃費値
記入例	AAA1	A社	AAA	ガソリン	13.5	650.5	1,509.2	aaa	A社	AAB	ガソリン	15.5
車種1	AAA1	A社	AAA	ガソリン	13.5	650.5	1,509.2	aaa	A社	AAB	ガソリン	
車種2	BBB1	B社	BBB	軽油	15.5	550.3	1,419.8	bbb	B社	BBC	電気	

■プラグワンから燃料種を選択してください。

■更新対象車

更新前								更新後					
単位	車種・管理番号	メーカー	型番	燃料種	燃費値	年間使用距離	年間燃料使用量	CO2排出量(C)	車種	メーカー	型番	燃料種	燃費値
記入例	AAA1	A社	AAA	ガソリン	13.5	15000.0	1,111.1	2,577.8	aaa	A社	AAB	ガソリン	15.5
計(ガソリン)							0.0	0.0					
計(軽油)							0.0	0.0					
計(電気)							0.0	0.0					
計							0.0	0.0					
車種1													
車種2													
車種3													

入力

・メーカー・代理店などが示すカタログ等の記載をもとに
更新前後の数値を入力します

④ 試算結果が「【結果】簡易診断シート」に反映される

応じて活用

【結果】簡易診断シート

【共通】

- ・エネルギー使用量
 - ・CO2排出量
 - ・光熱費 など
- ⇒ 前後比較が示されます

【結果】簡易診断シート

あくまで簡易の試算です。シートの活用が難しい場合は、結果を確認する際や、より詳細な効果を知りたい場合は、専門家にエネルギー診断を依頼し、より正確な結果を確認してください。

	単位	更新前	更新後	削減量	削減率
CO2排出量(試算した設備)	kg-CO2/年	0	0	0	0.0%
光熱費	円/年	0	0	0	0.0%
エネルギー使用量(原油換算)	kl/年	0.000	0.000	0.000	0.0%
事業所全体のCO2排出量	kg-CO2/年	0	0	0	0.0%

合計

1) 自動車					
	単位	更新前	更新後	削減量	削減率
年間ガソリン使用量	L/年	0	0	0	0.0%
年間軽油使用量	L/年	0	0	0	0.0%
年間消費電力量	kWh/年	0	0	0	0.0%
CO2排出量(試算した車両)	kg-CO2/年	0	0	0	0.0%
自動車燃料・電気代	円/年	0	0	0	0.0%
エネルギー使用量(原油換算)	kl/年	0.000	0.000	0.000	0.0%

設備ごと